

# なかのマニフェスト 2010

子どもが最優先  
まずは教育、落ちこぼれゼロ。

なかの子どもたちの未来

## 目次

・プロフィール	3P
・奥田けんじの想い	4P
・基本方針	5P
・概要	6P
- 3つの約束	
- 4つの基本政策	
・詳細	
- 子育て・教育	7P
- 社会的事業・NPO 支援	8P
- 環境	9P
- 福祉・医療	10P
- 街づくり	11P
- 行政改革	12P
・位置づけと作成プロセス	13P
・リンク集	14 P

## プロフィール



1974年12月25日、愛知県生まれ、35歳。  
明治大学文学部卒業。在学中、齋藤孝明治大学  
助教授（当時）のもとで教育学を学ぶ。  
ベストセラーになった『声に出して読みたい日  
本語』の編集作業に関わる。  
大学卒業後、ファイナンシャルプランナーに従  
事。  
鈴木寛（すずきかん）文部科学副大臣（現在）  
のもとで、ITや教育を中心とした政策を学んだ  
後、中野区議会議員（2期トップ当選）。  
現在、なかの子どもたちの未来「なかのマニフ  
ェスト2010」を市民参加で作成中。

### ■資格

証券アナリスト、中学・高校教員免許（国語科）  
TOC/CCPM スペシャリスト（プロジェクトマネジメント）  
TOC-ICO 認定 Jonah（思考プロセス）

### ■受賞歴

大前研一氏創設 NPO 一新塾 大前賞、Mashup Awards 5 ヤフー賞  
ABM ブックマーク・オブ・ザ・イヤー2009 プロモーション部門 2位  
東京インタラクティブ・アド・アワードプロダクトサイト部門銅賞など。

### ■その他の活動

中野消防団（第一分団）団員  
なかのエコマップ実行委員会 副実行委員長  
児童養護施設の学習支援 NPO「3keys」運営スタッフ  
（社）東京青年会議所 中野区委員会 副委員長、実現力アカデミー 講師

## 奥田けんじの想い

子どもたちの笑顔が見たい！

その思いから政治の世界に入って 7 年間、区議会議員として、教育や子育て支援の仕組み作りを提案してきました。

しかし、中野区では、子どもたちのための効果的な施策はほとんどできていません。

子どもを取り巻く問題が複雑化する中、待機児童は一向に減らず、数少ない子どもと地域の交流の場である児童館は、受け皿の議論もなく 28 館から 9 館に削減されようとしています。

先生が子どもと向き合う時間が取れないでいる学校では、学力の 2 極化傾向が止まっています。

核家族化や共働き、一人親世帯が増え、家庭でも、子どもに向かう時間が減ってきています。

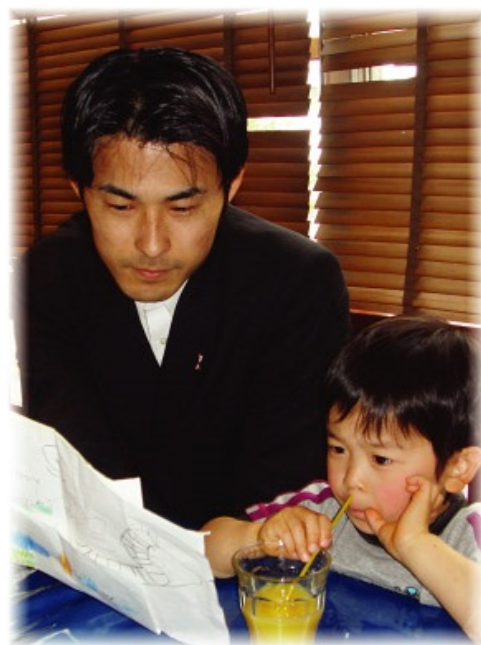
このままでは、中野の子どもたちの未来が危ない。

中野区に、お金の余裕が無いのは確かです。

でもムダの見直しなら、まだまだ出来るはずですよ。

例えば、区長が 4 年ごとに受け取る 1500 万円以上もの退職金こそ、ムダの象徴です。

そのお金を、中野の子どもたちに使うべきですよ！



親からの虐待を受けた子どもが、家にもいられず保護されている児童養護施設の学習支援に、NPO の 1 スタッフとして関わりながら、地域の方や NPO、学生の力を結集するコミュニティ・スクール、子どもが子どもに教えあう『学び合い』など、私、奥田けんじは、広島为学校、大阪の児童養護施設、神奈川の教室など全国の現場を見て学んできました。

そうした経験から、お金をかけなくても、結果を出せると確信しています。

このままでは、手遅れになってしまう。まずは、教育です。落ちこぼれゼロ！子どもたちの未来のために。

奥田 けんじ

# マニフェストの基本方針

## ■課題解決の方法

1. 家庭、地域、学校、職場において、  
「自己肯定感」を持てる教育の仕組みや仕掛け作り
2. 地縁・血縁ではなく、テーマで繋がるコミュニティ化の推進  
(テーマ・コミュニティがローカル・コミュニティを動かす！)
3. 中野ブランドの確立、ファンとしての住民を獲得

## ■区の役割

- ・コーディネートと現場支援の徹底

## ■経営手法

- ・職員のやる気を喚起する、ボトムアップ（意見吸い上げ）型の経営

## 概要

### 3つの約束

**1** 区長の退職金廃止  
4年ごとに1549万円はムダ!

**2** 長期政権は腐敗する  
区長任期は2期8年まで

**3** 職員のやる気を喚起  
庁内事業仕分けの削減分50%を  
庁内ベンチャー予算化



### 4つの政策(素案の抜粋)

#### ■子育て・教育

教育長・教育委員の完全公募、「学び合い」教室  
コミュニティ・スクール、図書館カード登録率向上  
潜在的待機児童数の公表

#### ■社会的企業・NPO 支援

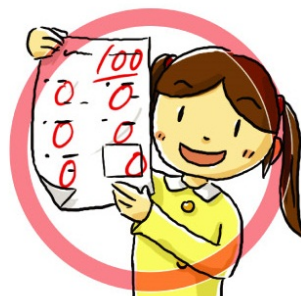
保育・教育や高齢・介護に多くの担い手が参加できる仕組み作り

#### ■環境

ゴミ有料化 NO! エネルギーの地産地消、エコスクール、エコサイクル

#### ■行政改革

副区長の削減と退職金の廃止、現場職員比率の向上



## 子育て・教育

### ■教育行政改革

- ・人事権を持つ都教育委員会との徹底した議論
- ・教育長、教育委員の選任プロセスの透明化と完全公募
- ・校長公募の検討

### ■落ちこぼれゼロ！

- ・学力最低保障水準の策定
- ・コミュニティ・スクールのモデル校設置
- ・『学び合い』モデル教室実施
- ・自学自習の基礎学習時間の確保

### ■生活習慣、規律の改善

- ・早寝、早起き、朝ごはんの推進
- ・掃除・給食当番のマナーの徹底

### ■生涯学習

- ・中学生の図書館カード登録率 100%化

### ■家庭への働きかけ

- ・子どもの学びを家庭の学びに繋げる  
(例：エコスクールなど)

### ■子どもの居場所づくり

- ・児童館再編の見直し
- キッズプラザと児童館の併用、U18 の異世代交流の推進

### ■待機児対策

- ・潜在的待機児童数の公表
- ・長期的需要予測に基づく保育環境の整備

## 社会的事業・NPO 支援

- 解決者の数を増やす
  - ・保育・教育や高齢・介護に多くの担い手が参加できる仕組み作り
  
- 区民の意思を NPO 支援に反映
  - ・自分の選んだ NPO など社会的事業に対し、自らの区民税 1%を投資できる制度の創出
  
- 社会的課題解決者の量と質の向上
  - ・社会的事業・NPO の区内プロジェクト数の増加を目標数値化
  - ・公益助成制度の評価に区内貢献度を盛り込み、自立支援型を中心に整理統合
  
- 社会的事業の機会創出
  - ・事業の川上から川下まで、及び隣接事業分野との連携支援
  
- 事業所支援
  - ・施設跡地の暫定利用や、民間アパート等の簡易改装助成による NPO ハウス認証
  
- 大学の新設学部との連携強化
  - ・産官学連携により、社会問題解決の集積拠点化を推進
  
- 企業・団体への協力要請
  - ・ソーシャル・ビジネス・コンテスト共催の協力要請
  - ・休日・夜間の会議室提供
  - ・人的支援の要請

## 環境

### ■循環型社会の構築

- ・ゴミ有料化に NO！（近郊農業地域との連携強化）
- ・エコ行政の推進
  - 区施設の環境負荷の実質的計測、改善目標の数値化
- ・なかの地球温暖化対策地域協議会の改組
  - 任期、人数を絞り、プロジェクト推進組織に組織変更
- ・優良オフィスの認証制度の検討

### ■エネルギーの地産地消

- ・太陽光・太陽熱機器設置支援
  - 地域での設置計画の取りまとめによる設置コスト低減支援の実施

### ■環境教育・啓発

- ・環境問題の見える化
    - 遠隔地の大型風車（区民風車）に NO！
    - 身近なエコ住宅のための電力計測器支援
  - ・エコスクール：子どもたちから家庭へ還元
    - 高効率製品への転換のみでなく、エネルギー使用方法の改善の啓発
  - ・エコドライブに NO！（日本一自動車保有の少ない中野区）
    - エコサイクルの推進（面積の少ない中野区 1634 /1750 位）
- （簡易駐輪施設の面的整備、歩道左側通行努力義務化、区職員自転車通勤推進、自転車移動に配慮した道路整備の推進、自転車移動マップ の作成）

## 福祉・医療

### ■ケアの社会化

- ・ケアの社会的責任、権利としての生活・ケアの推進

### ■地域の力、NPO や社会的事業の協力による人間関係の再構築

- ・要介護、障がいの方をコミュニティで支える仕組み作り
- ・虐待や孤独死などの社会的な孤立をなくす仕組み作り

### ■介護保険による福祉の断片化の再構築

- ・総合化した福祉の展開、地域包括支援センターの強化、空家活用による地域サービスの事業支援

### ■福祉ネットワークの推進

- ・保健、医療、福祉の専門家ネットワークの強化
- ・関係機関や施設、事業者のネットワーク化
- ・区の所管、担当者の連携強化

### ■障がい者の自立支援

- ・障がい特性にあった就労の機会や雇用を生み出す仕組みづくり

### ■健康と予防を重視した医療

- ・ワクチン助成と代替医療の推進
- ・区内スポーツ環境の整備推進
- ・安心・安全の食の情報提供、共有

## 街づくり

### ■中野のブランドづくり

#### ・B1グランプリの誘致

つけ麺発祥の地「なかの」での「B1グランプリ」開催誘致

### ■社会的価値向上

#### ・南北交通の解決

自転車の街推進（環境政策参照）とオン・デマンド交通システムの導入

#### ・西武新宿線の連続立体化推進

#### ・景観に配慮した街づくり条例の検討

### ■産業振興

#### ・社会的事業・NPOの積極的誘致（社会的事業・NPO支援政策参照）

#### ・地域コミュニティの核としての商店街との連携強化

### ■安心安全の街

#### ・耐震助成制度の充実

### ■中野駅周辺のまちづくり

#### ・公務員宿舎建設の中止と払い下げ要請の実施

#### ・大学の新設学部を中心とする、産学官の社会的事業クラスター化の推進

# 行政改革

## ■ムダの徹底削減！

- ・ 区長 1549 万円、副区長 1067 万円の 4 年ごとの退職金廃止
- ・ 副区長数を 3 から 2 へ削減
- ・ 事業仕分けの実施

## ■職員のやる気を喚起

- ・ 庁内事業仕分けの実施  
削減分 50%を庁内ベンチャー予算化し、職員のやる気を喚起
- ・ 職員との対話集会の実施
- ・ ワークライフバランス推進本部の設置

## ■書類重視から現場重視へ

- ・ 区長、副区長の現場勤務の定期化
- ・ 地域や学校の現場職員比率を向上させ、地域課題の解決に全力投球！

## ■徹底した情報公開と説明責任

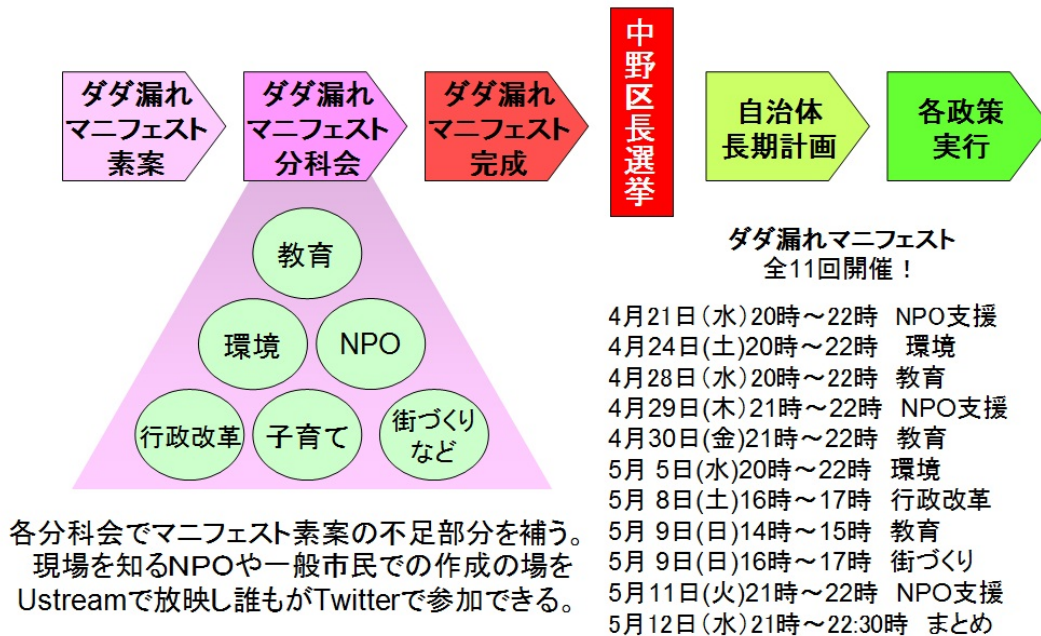
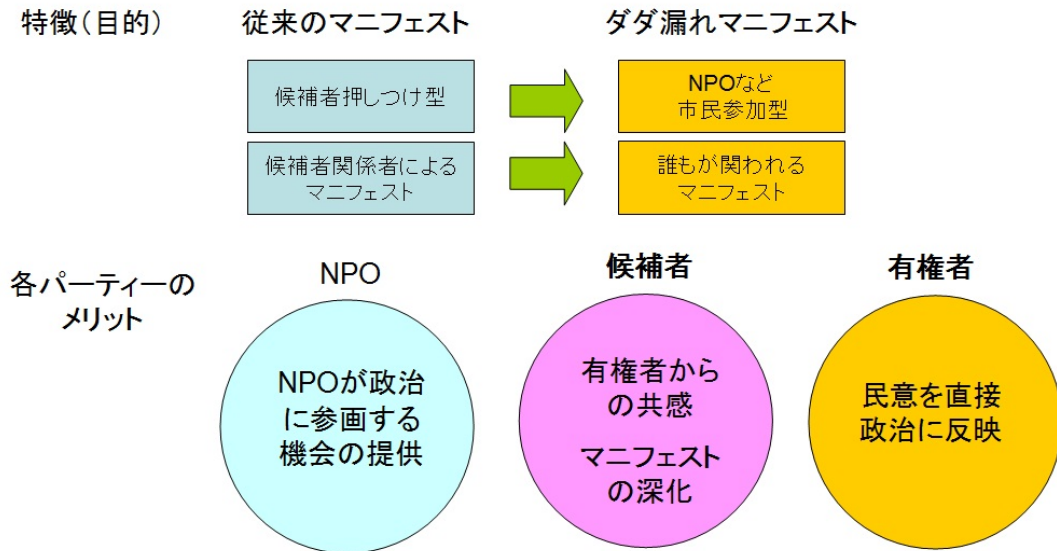
- ・ 区主催の説明会や対話集会の全面録画・公開の実施

## ■その他の政策

- ・ 10 年計画（第二次）の財政規律重視の見直し
- ・ 予算編成過程の見える化
- ・ 中野サンプラザ運営会社の民営化
- ・ 低コストな電子自治体の推進～自治体クラウドの検討
- ・ 地域センターの存続
- ・ 歳入課新設の検討

# マニフェストの位置づけと作成プロセス

## 誰もが作る過程に関われる公開参加型マニフェスト



## リンク集

■なかのmanifesto 2010

<http://www.okudakenji.com/nakano-manifesto/>

■志援隊

<http://shientai.net/>

■Shientai on USTREAM

<http://www.ustream.tv/channel/shientai>

■Infoseek 楽天

<http://opinion.infoseek.co.jp/article/837>